●カラーレーザープリンター導入のメリット

まず、印刷時間を短縮できることが挙げられる。レーザープリンターはすぐに起動できるので、起動時間が短縮できる。動作中は常にデータを処理できる状態で、データが届くと処理をして印刷する。このときレーザープリンターなら高速印刷によって、必要な書類が迅速に出力される。印刷が速いので、複数端末からの同時印刷時や、大量印刷時の待ち時間が削減されることもメリットである。

次に、文書の耐久性向上もメリットだ。インクジェットプリンターに比べて、安定して定着するトナーの利用により、印刷の劣化を最小限に抑えられる。さらに耐久性の高い用紙を利用すれば、保存文書の長期保存が可能となる。

また、コストの削減も大きなメリットであろう。トナーの価格は決して安くないが、トナー1つで大量の印刷が可能となる。つまり、1枚あたりの印字コストは削減されるのである。また、一般的なコピー用紙の利用により、用紙のコストが軽減される。インクジェット用紙は高価で、仕入れ元が限られてしまう。コピー用紙なら一般小売店舗でも多く扱っており、安く手に入る。

●カラーレーザープリンターを導入した場合の効果

カラーレーザープリンター導入によって、2つの大きな“変化”が考えられる。

それはビジネスにおいて重要な「文書」と「プレゼン」に関するもので、文書については「写真やイラストを含む文書の美しい印刷」であろう。プレゼンについては「視覚的にインパクトを与えるプレゼン資料作成」となる。文書に関しては、説得力をアップする文書の作成や、保存資料が見やすく、わかりやすくなることで、大きな効果をもたらす。また、プレゼン資料に関しては、企業イメージを踏襲したスライドを使えるようになることや、グラフや表が見やすくなることが特筆されるであろう。

●４種類のプリンター特性

カラーレーザープリンター：ランニングコストが高い上に、印字品質が低い

モノクロレーザープリンター：ランニングコストは安いが、印字品質が低い

昇華型プリンター：印字品質は高いが、ランニングコストが高い

インクジェットプリンター：ランニングコストは安く、印字品質も高い

ECLP-0051：ランニングコストはインクジェットプリンターの中で低いものとほぼ同じ、印字品質はインクジェットプリンターの中間程度に位置する。